様式第１号（第６条関係）

岡山県犯罪被害者等見舞金（遺族見舞金）給付申請書

　　年　　月　　日

 岡山県知事　　　　　様

申 請 者（給付対象者）

住　　所

氏　　名

被害者との続柄（　　　　　　　　　　　　　）

連絡先

遺族見舞金の給付を受けたいので、次のとおり必要な書類を添えて申請します。

また、岡山県犯罪被害者等見舞金給付要綱第９条第３項の規定により、給付事務において必要とされる事柄については、関係機関等への確認を求めることについて承諾します。

なお、同要綱第10条の規定による見舞金給付の取消を受けたときは、速やかに見舞金を返還します。

１　被害内容等

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 被　　害　　者 | ふりがな |  |
| 氏名 |  |
| 生年月日 | 年　　　月　　　日生 |
| 犯罪発生当時の住所 |  |
| 死 亡 年 月 日 | 年　　　月　　　日 |
| 犯 罪 発 生 日 時 | 年　　　月　　　日　　午前・午後　　時　　分　頃 |
| 犯 罪 発 生 場 所 |  |
| 被害の発生状況 |  |
| 被害者又は第１順位遺族と加害者との親族関係 | 無　・　有（　　　　　　　　） |
| 被害者又は第１順位遺族による犯罪行為の誘発等 | 無　・　有 |
| 被害者又は第１順位遺族と暴力団、暴力団員との関係 | 無　・　有 |
| 死亡前に傷害見舞金の支給を受けたことの有無 | 無　・　有 |
| 被害を届け出た警察署名 | 警察署 |
| 第一順位遺族 | 氏　　　名 | 被害者との続柄 | 住 　　　　所 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

２　振込口座

|  |  |
| --- | --- |
| 金融機関名称 |  |
| 支店名称 |  |
| 預金種別 | 普通・当座 | 口座番号 |  |
| フリガナ |  |
| 口座名義人 |  |

３　代理申請（代理申請を行わない場合は、記載不要）

|  |  |
| --- | --- |
| 代理申請をする理由 |  |
| 代理人氏名 |  |
| 代理人住所 |  |
| 代理人連絡先 |  |

４　添付書類（岡山県犯罪被害者等見舞金給付要綱第６条に揚げる必要な書類）

|  |  |
| --- | --- |
| 必須書類 | □　犯罪被害者の死亡診断書、その他当該犯罪被害による死亡の事実及び死亡の年月日を証明することができる書類□　申請者が、犯罪被害の原因となる犯罪行為が行われた時において、県内に住所を有していた者又は居住していた者であることを証明する書類（住民票の写し、戸籍の附票等）□　犯罪被害者との続柄に関する戸籍の謄本又は抄本その他の証明書□　振込先預金通帳の写し（金融機関名、口座番号、名義人が確認できる部分） |
| 該当する場合に添付 | 申請者が、犯罪被害者と事実婚の関係である場合□　申請者が犯罪被害者と婚姻の届出をしていないが、犯罪被害者の死亡の当時、事実上婚姻関係と同様の事情にあった者であるときは、その事実を認めることができる書類（住民票の写し、親族、友人、隣人等の申述書等）　申請者が配偶者以外である場合□　申請者が配偶者以外のものであるときは、第１順位遺族であることを証明することができる書類（先順位遺族の死亡を明らかにすることができる戸籍の謄本又は抄本）　第１順位遺族が複数いる場合* 遺族見舞金の給付を受けることができる遺族が２人以上あるときは、岡山県犯罪被害者等見舞金（遺族見舞金）受給代表者決定申出書（様式第２号）

代理人による代理申請の場合* 代理人であることを証明する書類

（法定代理人の場合は戸籍の謄本等、任意代理人の場合は委任状） |
| □　その他、知事が必要と認める書類 |

※該当する項目の□に✓印を入れてください。